

認知症サポーター養成講座

認知症は誰でもなる可能性のある脳の病気です。認知症を身近な病気であると感じてもらうとともに、もし自分や家族、近所の人認知症になったらどのようにしたらよいかといった知識や心がまえを学ぶ講座です。

※認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族をあたたく見守る応援者です。



やさしく
ゆっくり
にっこりと

認知症カフェ(虹色サロン)に行ってみませんか？

認知症の人やその家族、地域の人、医療や介護に携わる人たちなど、どなたでも自由に参加でき気軽に交流や相談ができる集いの場です。



認知症かな？と思ったらご相談ください

「同じことを繰り返し聞く」、「持ち物を探すことが増えた」など、少しでも心配に思うことがあれば、ひとりで悩まずご相談ください。来所相談時ご希望の方には、もの忘れの度合いが点数でわかるタッチパネルの利用もできます。



その他の相談支援機関

三次市障害者支援センター

☎(0824)65-1131 FAX(0824)65-1132
メールアドレス:miyoshissc@aa.wakwak.com

- 生活・福祉サービスの相談
- 社会参加のための支援
- 障害者団体やボランティアグループの支援
- 仲間づくり・交流などのサロン活動
- 専門機関との連携や紹介 など

三次市生活サポートセンター

☎(0824)63-3340 FAX(0824)62-6827
メールアドレス:momiji@bd.wakwak.com

- 仕事(職探し・仕事への不安など)の相談
- お金(借金が返済できない・収入がないなどの相談)
- 生活の悩みなどの相談
- ひきこもりの相談 など

相談内容に応じて、専門の相談員等がお話をお伺いし、公共機関や各種専門機関と連携を取り相談・支援を行っています。ひとりで抱え込まないで、お気軽にご相談下さい。



三次市地域包括支援センター

〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号 三次市福祉保健センター内
メールアドレス:miyoshi-houkatsu@aa.wakwak.com



- ✪ 地域包括支援センター ☎(0824)65-1146
 - ✪ 介護予防プランセンター ☎(0824)65-1144 FAX 共通(0824)65-1132
- 三次市社会福祉協議会ホームページ <https://miyoshi-shakyo.com>

三次市地域包括支援センター 三次市社会福祉協議会

高齢者の暮らしを支える

三次市地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが**住み慣れた地域で安心してその人らしい暮らし**ができるよう、支援を行う**総合相談機関**です。

福祉や介護、健康などに関する相談を受けたり、その人の身体の状態に適したアドバイスを行うなど、社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャー、ケアマネジャーなどがお互いに連携をとりながら「チーム」としてみなさんを支えていきます。

気軽に相談してください

- 高齢者やその家族のみなさんの生活・福祉・介護や健康に関する相談
- 必要なサービスや制度の紹介
- 認知症に関する相談 など

*秘密は厳守します
*相談は無料です



高齢者の権利を守ります

- 財産の管理に関すること
- 高齢者の虐待の早期発見や防止に関すること
- 権利擁護に関する制度の紹介や関係機関との連携 など



介護予防ケアプランを作成し、自立した生活を支援します

- 健康づくり・介護予防の支援
- 生活機能が低下している方、要支援1・2と認定された方の自立に向けたケアプラン作成・サービス利用の支援 など



高齢者が暮らしやすい地域づくりに取り組みます

- 地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制が構築できるよう、地域のケアマネジャーの支援及び地域のネットワークづくり
- 各専門機関や地域の方々との連携による生活支援 など



わたしたちはこんな仕事をしています

